

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
 発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
 TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
 発行人 山崎 哲
 編集長 仲井 真裕
 印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
 願いに生きる人となる



湯島天神(文京区)

西徳寺の予定

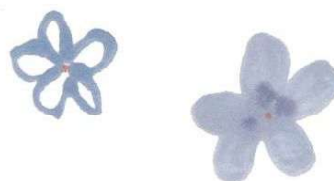
3月

- | | |
|----------------|--|
| 1日(土) 午後2時 | 評議員会役員会 |
| 5日(水) 午前10時 | 仏具磨き |
| 8日(土) 午後2時 | 総代会 |
| 9日(日) 午後2時半 | 城北ブロック会間法会
場所:王子・北とびあ |
| 12日(水) 午後1時半 | 婦人会間法会 |
| 15日(土) 午後2時 | 定例間法会 |
| 17日(月)~23日(日) | 春季彼岸会 |
| 22日(土) | 春季永代経法要・聖徳太子奉讃会
本山差向布教
布教使 福井 憲雄 師 |
| 29日(土) 午後5時15分 | 同行会修習式
法話:高橋 淳 |

4月

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 3日(木) 午後2時 | 参道修復完工記念コンサート |
| 12日(土) 午後5時半 | 同行会「和讃」に学ぶ
法話:蓮井 邦宗 |
| 16日(水) 午前11時 | 婦人会総会 |
| 19日(土) 午後2時 | 定例間法会 |
| 20日(日) 午後2時半 | 評議員会総会 |
| 27日(日) 午後2時半 | 中央ブロック会総会・間法会
場所:西徳寺 |

※予定は変更することがあります。
 詳しくは寺務所までお問合せください。



3月の山門の言葉

あなたに答えは贈らない
あなたにひとつの問いかけを贈る
詩人・谷川俊太郎「あなたに」



生成AIが普及している。例を挙げれば圧倒的なデータで、どんな質問にも答えてくれる。さらに時と場所に応じた挨拶文はもちろん、簡単な小話も作成してくれるそうだ。これを聞いたとき、確かに便利な世の中に向かっていているのではあるが、自分で考えずにAI任せの時代が到来するのだからとも感じている。

レストランの口コミから選挙立候補者のマネフェストまでその意見は幅広く、そうした情報に出遇うと、深く考えずに判断する私がいる。「よく分からないけどみんなが良いと言っているのだから良いのだろう」と。しかし私の場合、後になって後悔したことが何度もある。

仏教を基にして言えることは、私たちの持つ正しさは当てにならないということである。その時は良いと思ったことも、簡単に周りの意見によつて移り変わる。自分自身でよく考えず、大多数の意見を正解として自分も多数派に回ろうと動く、こうした根無し草の身を親鸞聖人は流転輪廻の罪と言ひ表される。

答えを求める私たちに対して、谷川氏は「答えは贈らない。あなたにひとつの問いかけを贈る」と述べる。どんな問いかという、人間が、そしてこの世が矛盾だらけなのはなぜかということである。なぜ愛し合ったかと思えば争い合うのか。そもそも私たちはなぜ生きるのか、それを考えよと大問題を投げかけてくる。この問いは、AIの回答をもつても、きつと私たちは満足しないだろう。

谷川氏の言葉を通して感じることは、私たちが本当に必要なのは答えではなく問いである。親鸞聖人も釈尊も問いの人生を歩まれ、仏教の歴史はまさに問いに尋ねた方々の歴史である。いよいよAIが活躍する時代を迎える中、なぜ私たちは悩みを抱えて生きるのか。一生懸命悩まれた中で先人の問いを学びたい。

(高橋 淳 記)

顧問のカレンダーに聞く

まこと
ち
え
真の智慧は

だいひ
そのまます大慈悲でもある

真の智慧は、私たち人間の知識ではなく、阿弥陀仏の智慧であります。

真を知らない私たちは、世間に蔓延るマヤカシに絶えず迷わされ、気づかぬうちに自分自身を誤魔化して生きています。その迷い、行き詰まりを悲しんでくださるのが阿弥陀仏。その迷いは思いがけなく出遇う都合の悪い出来事によつて知らされま
す。その都合の悪さが、
実は思い上がり痛み、
我が身を知るきっかけと
なるのです。そのはたら
きこそが、真の智慧であ
ります。



True wisdom is itself Great Compassion.



いまさら聞けないお寺のこと

【六曜】



「法事は仏滅を避けた方がいいのか」「葬儀は友引にやってはいけないのか」時々こういう質問をされます。元来「六曜」という暦の見方は中国が起源であるといわれており、インドで起こった**仏教とは全く関係がありません**。

「仏滅」は元々「虚亡」といわれ勝負なしという意味があります。そこから「物滅」となり、現在の「仏滅」に変わったようです。また「友引」は「共引」であり、勝ち負けなしという意味でありましたが、「友が冥土に引き寄せられる」と解釈された故に、その日に葬儀をするのは縁起が悪いといわれるようになったようです（現在は多くの火葬場が友引を休みにしており、葬儀ができない場合があります）。

諸説あるようですが、大事なことは仏教では日の良し悪しを説いていないということ、一日一日がかけがえのない日であるといいただくことではないでしょうか。
(蓮井 邦宗 記)

春季永代経法要のご案内

西徳寺では聖徳太子の月命日に合わせ、春季永代経法要・聖徳太子奉讃会を勤修いたします。また本山より布教使をお迎えし、このご縁に南無阿弥陀仏のみ教えを皆様と共に聴聞させていただきたいと存じます。

●春季永代経法要・聖徳太子奉讃会・本山差向布教

日時：令和7年3月22日（土）

午前10時～	聖徳太子奉讃会・法話
午前11時半～12時	混声合唱団「エコー」演奏
正午	おとき（昼食）
午後1時半	春季永代経法要・法話

●布教使紹介

福井憲雄 布教使

新潟県三条市 徳誓寺住職

福井師は西徳寺OBであり、やわらかい口調で、身近な出来事を通したお話をしてくださいます。

※永代経法要に参詣された方に昼食をご用意させていただきます。ご希望の方は**3月15日（土）までに同封のハガキまたはお電話にてお申し込み下さい**。

(TEL：03-3875-3351)

なお、恐縮ではございますが、法要執行のため、ご懇志をお納めいただきたく存じます。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



福井憲雄師

城東ブロック会聞法会

去る2月2日(日)西徳寺会館にてオンラインを併用した聞法会を開催いたしました。テーマは二河白道にがびやくどう。今回もアメリカ・東海岸から、そしてお身体の都合でお出かけ出来ない方々もオンラインにて参加していただきました。

大谷最高顧問からは「あれもこれも欲しがらる水の河、思い通りにならない怒りの火の河、その人生の中に白い道が説かれていることが大切だ」とお話しいただき、様々なご質問をいただく時間となりました。

次回は6月22日(日)、亀戸文化センターにて総会・聞法会を開催する予定です。

(担当：高橋 淳 記)



城南ブロック会聞法会

2月9日、西徳寺に於いて第111回聞法会を開催致しました。会員20名のご参加をいただき、『つまるところは「三苦」』をテーマに皆様と学ばせていただきました。

どんなに条件が揃っても解決しない苦しみに、私たちは迷い、問い続けて生きていく必要があるのだと学びました。聞法会後は、久しぶりに西徳寺での懇親会を皆様と楽しく過ごさせていただきました。

次回は5月11日(日)、大井町きゅりあんに於いて、総会・聞法会を開催する予定をしております。ご参加をお待ちしております。次回より私、大谷隆が城南ブロック会を担当させていただきます。

(大谷 隆 記)



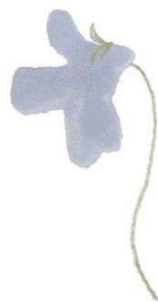
燈虹塾が江戸吉原・散策依頼を受けました

江戸吉原文化を学ぶ燈虹塾ですが、このたびご依頼をいただき吉原の街を散策するはこびとなりました。

今も残る痕跡を辿りながら、最後には西徳寺本堂に到着。塾頭である日比谷孟俊氏より散策で巡った場所を踏まえての講義のお時間となり、皆様大変喜んでおられました。
(事務局：高橋 淳 記)



R7.2.15 燈虹塾散策



同行会新年会

去る1月25日(土) 同行会新年会を開催しました。

本堂にてお勤めの後、石井会長と山崎住職よりご挨拶を頂き、その後場所を移して懇親会を行いました。乾杯からお開きになるまで、大変賑やかな時間を過ごせました。本年もよろしくお願いいたします。

同行会担当 大橋



墓地管理料・維持会費納入のお願い

平素より門信徒の皆様には、当寺の護持発展に並々ならぬご尽力を賜り誠にありがとうございます。皆様の物心両面でののお力添えをもちまして、墓地ならびに諸施設の維持ができておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

次年度も引き続きまして、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【墓地管理料(年間)】: 15,000円(西徳寺にお墓のある方)

【維持会費 (年間)】: 1口 5,000円~(全門信徒の皆様)

【年度期間】: 令和7年4月1日~令和8年3月31日(令和7年度)

※よろしければ同封の振込用紙をご使用ください。



えこお志お礼

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

新潟県 長善寺 様
 千葉県 塚本 正人 様
 埼玉県 代田 勝子 様
 文京区 官林 以智子 様
 埼玉県 隠岐 弘子 様



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

年明けから、私と同じ名前(漢字違い)のタレントが話題になっています。有名人の不祥事は昔から多いですが、今回はテレビ局との関連が報道され、疑惑が深まっています。

個人的に疑惑には興味がないのですが、こういう出来事が起こると、真実が明らかになるまで、また当人が厳しく罰せられないと満足しない、この感情に煽られる度に湧いてくる構図に恐さを覚えます。

人間、生きていけば少しは悪いこともしたことあるはず。それなのに他者は許せない。今の社会を「潔癖社会」と表現する人もいるそうですが、少し行き過ぎているようにも感じます。

人間は進歩発展しているようですが、仏教では流転だと説きます。きれいな世の中を実現するためには、また争わないといけなんでしょうね・・・。



湯島天神は合格祈願の絵馬がたくさんありました

(編集長 ^{なかいまさひろ} 仲井 真裕 記)

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook